

ケアハウスローゼンヴィラ藤原

ケアハウスの地域交流と敬老会

先日ケアハウス食堂にて敬老会が行われました。当日は気持ちの良い秋晴れで、ご入居者の方々をお天気も祝福してくれる日となりました。

いつもはデイサービス等にお出かけになる方も、本日ばかりは皆様食堂に集まり、いつもより少し豪華なお赤飯弁当や果物に舌鼓：：笑顔でお食事され、会話も弾みました。

また、今年度からの試みとして「ケアハウスローゼンヴィラ藤原」をもっと地域の方に知ってもらおうという目標を掲げ、町内会掲示板や町内回覧板を通してケアハウス見学会・出前講

座や落語会のお知らせを発信してきました。毎回

10名ほどの地域の方がケアハウスに来てくださっています。ケアハウスのご入居者も町内会ゴミゼロ運動に参加するなど少しずつ交流の場が広がっています。

今回は敬老会へも地域の方々をお招きし『三遊亭円福』師匠の落語を堪能しました。最後には着物をたくし上げ、かつぼれくかつぼれ〜と歌って踊って、ケアハウスのご入居者も地域の皆様も一緒に大変盛り上がった落語会となりました。

次回の出前講座は11月19日、「上手なお医者さんのかかり方」を開催いたします。「一緒にこの冬を乗り越えるために上手なお医者さんのかかり方10か条を学びましょう。これからも職員一同、楽しいこと・生きがいになることを発信し続けていきます。ご参加お待ちしております。」

串田知子



ローゼンホーム仁戸名

共につくる『あたたかみのあるまち』に暮らして

千葉市の松ヶ丘地区では、毎月1度「松ヶ丘中学校地区地域運営委員会」として地区社協・各町会・福祉・医療・教育機関・行政などが集まり、地域課題や地域行事について話し合いをしています。

私たちローゼンホーム仁戸名も会員になり2年、地域の皆さんと様々な活動と一緒にしています。今年は炎天下の夏祭りでのかき氷担当者の高齢化がクローズアップされ、ローゼンホーム仁戸名の若手(?)スタッフがかき氷店を担当しました。地元の皆さんとの連帯感とやり終えたときの達

成感は格別です。ご入居者も地域のイベントにお声をかけていただき、そこで友達もできています。

今では地域の二員として地元の皆さんと一緒に暮らしていると感じています。ローゼンホーム仁戸名はそんな『あたたかみのあるまち』にある住まいです。

大竹大



皆さんと一緒にクリーン活動



熊谷千葉市長を交えての意見交換会



認知症の理解を深めるイベントに参加

元氣爆発!! ソーラン節鑑賞会

オーヴェル生活介護でソーラン節鑑賞会が行われました。鎌ヶ谷市立南部小学校では毎年運動会でソーラン節を演じるということで、ご利用者には子供たちの元気なパワーを感じていただきたいと思い、5人の女の子をお呼びしました。青いハッピをまもって「こんにちは〜」と登場した子供たちには、ご利用者からは歓声と大きな拍手が。



ソーラン
ソーラン〜♪



ハイ! ハイ!



「構えー!」という気合の一言と共にソーラン節のBGMがかかり、5人の息の合った踊りが始まると、一生懸命な姿に感極まって涙を流す方も。「ソーランソーラン!」という掛け声が自然とご利用者からもあがり、夏の疲れを吹き飛ばすような雰囲気では会場は盛り上がりました。今後も地域の子供たちとふれあうことができる企画を作っていきたいと思えます。

中尾 早織

祝!! 100歳

近隣にお住まいの松本さく様が、100歳を迎えられました。9月20日にさく様とご家族、近隣のご友人をお招きし、保育園の子ども達と職員からのお祝いの会を開きました。

まずは大正・昭和・平成の3つの時代を生き抜かれてきたことを、子ども達の前でご紹介。「ウチのおじいちゃんより長生きだよ!」という子もいました。お祝いのプレゼントとして4歳児クラスからは、手作りの首飾りを。5歳児クラスからの心を込めた手紙には感動され、何度も感謝の言葉を述べられておられました。最後は参加した全員でさく様を囲んでの集合写真。お帰りの際には満面の笑顔がとても印象的でした。



4歳児
プレゼントの
首飾り



5歳児
心を込めた手紙

子ども達も「いつまでも元気でいてください」「また来てください」と心からお祝いを伝えられ、うれしかったようです。写真は後日現像し、額に入れてプレゼントしました。

今後も地域の一員として、近隣の皆様に喜んでもらえる保育園となるように努めてまいります。
岩田 守史



みんなで、
はいチーズ!